



Section 1 とにかくロボットを動かしてみよう

展開

段階	学習活動	指導・支援上の留意点	資料
導入	本時の学習課題を知る。		
展開	<p>コンピュータが使われている機器にはどのようなものがあるか考える。</p> <p>コンピュータが使われている機器は、どんなことができるようになっているか考える。</p> <p>コンピュータ制御には、どんなはたらきをする部分が必要か考える。</p> <p>ワンダーボグの基本的な操作、インターフェイスとパソコンとの接続等について知る。</p> <p>ロボットワークスの操作方法について知る。</p>	<p>インターネットだけでなく、資料、ビデオ、カタログなど多くの手段を用意し、各自の興味関心のある分野を調べていけるように配慮する。</p> <p>コンピュータ制御を用いることの目的に着目させてまとめ、発表させる。</p> <p>判断・命令を行うコンピュータそのもののほかに、状況を知るセンサ部分、仕事を行うアクチュエータ部分が必要なことを知らせる。</p> <p>人間の動きとも比較しながら、例をあげて説明する。</p> <p>接続等は必ず自分で行い、次回からも速やかな準備が行えるようにさせる。</p> <p>テキスト P 17 ~ をよく読みながら接続を行わせる。</p> <p>テキスト P 21 ~ を見ながらワンダーボグの動作について確認させる。</p> <p>テキスト P 25 ~ を見ながらロボットワークスの操作方法について理解させる。本時は概要を理解する程度でよい。</p>	<p>パソコン、資料、ビデオ、カタログなど</p> <p>学習シート</p> <p>ワンダーボグ、パソコン、インターフェイス、ケーブル、テキスト</p> <p>学習シート</p> <p>ロボットワークス、テキスト</p>
まとめ	本時の学習を振り返り、自己評価シートに入力する。	問題点、疑問点も本時の自己評価シートに入力させる。	パソコン、自己評価シート(ワーク)